

神奈川県高等学校体育連盟沿革

- 昭和22年 6月 「神奈川県体育指導者連盟」として発足、事務局を県教育庁体育課に置く
- 昭和24年 6月 「神奈川県体育指導者連盟」を発展的に解消し、「神奈川県高等学校体育連盟」として発足、事務局を県立横浜第一女子高等学校（現横浜平沼高校）に置く。全国高等学校体育連盟に加盟。県高等学校体育連盟規約を制定し施行する
- 昭和27年 4月 事務局を県立神奈川工業高等学校に移転する
- 昭和28年 8月 全国高等学校陸上競技大会を三ツ沢公園陸上競技場で開催
- 昭和30年 1月 神奈川県高等学校体育連盟会報「創刊号」発刊
- 昭和32年11月 第1回優秀選手表彰式を挙げる
- 昭和38年10月 県高体連創立15周年記念式典を挙げる。功労者の表彰を行う。第1回神奈川県高等学校総合体育大会開会式を県営藤沢陸上競技場で挙げる
- 昭和41年10月 第1回神奈川県高校スポーツ強化促進協議会(現高校スポーツ強化普及振興協議会と改称)を開催
- 昭和43年 4月 事務局を県立スポーツ会館に移転
- 5月 創立20周年記念式典を挙げる。功労者の表彰を行う
- 7月 故萬代鹿三理事長の高体連葬(追悼式)を挙げる。神奈川県高等学校体育連盟要覧の発刊
- 昭和44年 5月 高体連加盟役員・生徒の慶弔費支給内規を制定施行。神奈川県高体連旅費基準を制定施行
- 6月 高校スポーツ強化指導普及部会(現強化普及委員会)発足
- 8月 全国総合体育大会夏季大会の4種目を開催。ヨット(江の島)・漕艇(相模湖)・ホッケー(三ツ沢)・相撲(三ツ沢)
- 11月 会報委員会(現広報委員会)発足。創立20周年記念号を発刊
- 昭和45年 1月 予算委員会を発足
- 4月 神奈川県定時制振興会体育部会が高体連に加盟
- 昭和46年 4月 地区高体連(六地区)の発足。地区高体連規定・専門部規定制定執行
- 12月 研究部会(現調査研究委員会)を発足。神奈川県高等学校体育連盟対外試合規定を制定
- 昭和47年 2月 神奈川県高等学校体育大会開催基準要項を制定
- 12月 第1回赤十字救急員資格取得講習会の開催
- 昭和51年 4月 神奈川県高体連傷病見舞金規定を制定
- 昭和52年 4月 神奈川県高体連傷病見舞金規定を施行
- 昭和53年 5月 県高体連創立30周年記念式典を挙げる。功労者の表彰を行う
- 7月 県高体連創立30周年記念「神奈川グラフ」を発刊
- 昭和54年 3月 会報「創立30周年記念号」を発刊
- 4月 昭和56年度全国高等学校総合体育大会を本県が主催となり、総合開会式・陸上競技・バレーボール・バスケットボール・体操・バドミントン・サッカー・ヨットの開催に決定
- 7月 安全指導普及部会(現安全対策委員会)発足
- 昭和55年10月 全国総体中央委員会を開催する
- 昭和56年 8月 全国高等学校総合体育大会総合開会式を横浜市三ツ沢公園陸上競技場で挙げる。7種目を開催
陸上競技(横浜市)・バレーボール男子(横浜市)・サッカー(横浜市・藤沢市)・バドミントン(藤沢市・平塚市)・バスケットボール(川崎市)・体操競技(横須賀市)・新体操・ヨット(藤沢市)
四部会を専門委員会に改称
- 昭和57年 5月 県総体20回記念大会(横浜市三ツ沢公園陸上競技場)
- 昭和58年 4月 横須賀地区を横三地区に改称
- 昭和61年 1月 第20回全国高等学校体育連盟研究大会を開催(箱根町湯本)
- 昭和62年 5月 第25回県総体総合開会式降雨のため中止
- 昭和63年 5月 県高体連創立40周年記念式典を挙げる
- 6月 会報「創立40周年記念号」を発刊
- 平成元年 5月 第27回県総体総合開会式降雨のため中止(3年連続)
- 平成 4年 4月 ダンス専門部加盟(33)
- 5月 第29回県総体総合開会式降雨のため中止
- 平成 5年 4月 少林寺拳法専門部加盟(34)
- 規約一部改正(加盟金・学校負担金の値上げ)
- 平成 6年 4月 一条校以外の学校の全国総体・関東大会予選会に参加(全大会参加可能となる)
- 大会開催基準要項一部改正(参加料の値上げ)
- 平成 7年 4月 カヌー(35)、なぎなた専門部加盟(36)
- 11月 全国選抜大会県予選会実施
- 平成 8年 4月 加盟校306校となる(公文国際学園加盟)
- 地区高体連大会開催基準要項一部改正(参加料の値上げ)
- 5月 第34回県総体総合開会式を大和市営大和スポーツセンター競技場で挙げる
- 6月 スポーツ会館改修により県庁分庁舎に移転
- 平成 9年 5月 第35回県総体総合開会式を県立体育センターで挙げる
- 平成10年 3月 スポーツ会館改修終了、スポーツ会館に移転
- 4月 県内大会の合同チームによる参加が可能となる。ボウリング専門部加盟(37)
- 加盟306校(科技高武蔵)(県川崎工定廃課程)
- 5月 創立50周年第37回県総体総合開会式を県立体育センターで挙げる
- 平成11年 2月 県高体連創立50周年記念式典を挙げる(横浜西センター)
- 4月 加盟308校(星槎宮澤、柏木学園通加盟)
- 平成12年 4月 傷病見舞金規定一部改正。加盟304校となる
- 第38回県高校総体総合開会式降雨のため県立体育センター・スポーツアリーナにて開催
- 平成13年 4月 規約一部改正(加盟金・学校負担金の値上げ)。加盟303校となる
- 6月 安全対策マニュアル(改訂版)作成
- 平成14年 1月 県高体連ホームページ開設
- 4月 加盟306校(クラーク国際、自修館中等、星槎国際、市みなと総合、市横浜総合加盟)

- 平成15年 4月 加盟299校（県立高校、横須賀市立高校の再編統合、厚木中央加盟）
第41回県高校総体総合開会式降雨のため県立体育センター・スポーツアリーナにて開催
- 平成16年 4月 加盟290校（県立高校の再編統合11校、桐蔭中等教育、柏木学園定加盟）
6月 調査研究委員会研究報告書「されど部活動」作成
- 平成17年 4月 加盟288校（県立高校の再編統合5校、柏木学園全加盟）
- 平成18年 4月 加盟288校（日々輝学園武蔵加盟、市鶴見工業定廃課程）
- 平成19年 4月 加盟288校（クラーク記念厚木加盟、柏木学園定廃課程）
- 平成20年 4月 加盟279校（県立高校の再編統合9校加盟、東横学園大倉山、科技高武蔵廃校）
大会開催基準要項一部改正（参加料の値上げ）
- 平成21年 4月 加盟279校（県立高校の再編統合3校、市横浜サイエンスフロンティア、星槎、日々輝横浜加盟）
会報「創立60周年記念号」を発刊
- 平成22年 4月 加盟276校（飛鳥未来加盟）
大会開催基準要項一部改正（参加資格）
第48回県高校総体総合開会式降雨のため県立体育センター・スポーツアリーナにて開催
- 6月 加盟279校（県立高校の再編統合2校、向陽台生蘭加盟）
- 平成23年 4月 加盟280校（県相模向陽館、星槎厚木加盟、市鶴見工廃校）
旅費基準、傷病見舞金規定、給付内規、慶弔費支給内規、事務局規定改正
第49回県高校総体総合開会式降雨のため中止
- 平成24年 4月 加盟281校（科技大和加盟）
規約一部改正（加盟金・学校負担金の値上げ）
5月 故諏訪部泰樹会長の送別の会を挙行
- 6月 加盟283校（県平塚中等・県相模原中等加盟）
- 平成25年 4月 加盟284校（星槎YGS加盟）
- 平成26年 4月 加盟282校（県大原、県相模大野完校）
規約一部改正
6月 加盟283校（県横浜明朋加盟）